

平成31年度（2019年度） 熊本県立人吉高等学校 全日制 シラバス

教科	公民	科目（単位数）	現代社会（2）	学年	1	類型	全クラス
学習目標	基礎力の充実を図り、一般常識内容の理解を深める。 現代社会の諸課題について、政治・経済・社会・文化・倫理などさまざまな観点から探求し、時事的な問題を切り口に、現代社会に対する興味・関心を高める。 現代社会について多角的な視点から考察させるとともに、現代社会と自己との関わりに注目させ、いかに生きるかを主体的に考えさせる。						
期間	単元（学習内容）	学習の到達目標				自己評価	
年度初～ 1学期 中間考査	○現代に生きる青年 ○個人の尊重と法の支配 ・民主政治、基本的社会	・現代社会の時事的な問題や今日的テーマを意識しながら授業を展開する。 ・環境問題や資源、エネルギー問題の重要性を認識するとともにその解決のための自覚を深める。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期中間～ 期末考査	○現代の民主政治と政治参加の意義 ・日本国憲法、平和主義、人権 ・国民主権、内閣、裁判所 ・地方自治、世論形成	・民主政治についての基本的事項を理解する。 ・日本国憲法の基本原則と憲法改正の意義について理解する。 ・憲法で保障された人権について理解する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期期末～ 2学期 中間考査	○国際政治の動向と日本の役割 ・国家主権、国際連合、国際社会 ・地域紛争、国境、領土	・自由貿易の特徴と貿易の拡大に伴う経済摩擦について理解する。 ・国際協力と国際組織の役割について理解する。 ・発展途上国の抱える問題について理解する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期中間～ 期末考査	○現代の経済社会と私たちの生活 ・経済社会と経済体制、市場経済 ・景気変動、政府の経済	・技術革新の進展と産業の構造の変化、企業の働き、市場の仕組みを理解する。 ・政府の経済的役割と租税について理解する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期期末～ 年度末	○現代の経済社会と私たちの生活 ・金融機関、戦後の日本経済 ・雇用と労働、公害と環境 ・消費者保護、社会保障	・労働問題について理解する。 ・公害と環境について理解する。 ・現代経済の問題を中心的に学び、その問題の理解を深めるため、経済理論や歴史的経緯を活用する。				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
使用教材 （教科書・副教材）	高等学校改訂版現代社会（第一学習社）、改訂版現代社会ノート（第一学習社）、最新図説現社（浜島書店）						
学習方法	・教科書内容（言語や歴史、現代社会の状況等）の把握 ・図説による統計や解説の確認						
評価方法	・定期考査（中間・期末等） ・提出物 ・授業活動への取り組み						